

社団法人 日本写真測量学会 関西支部

第 47 回空間情報話題交換会 開催報告

2008年10月31日、常翔学園（旧学園大阪工大摂南大学）・大阪センター 301において第47回空間情報話題交換会を開催しました。

今回は、「携帯電話を利用した街情報収集システム」というタイトルで、情報通信研究機構 門林 理恵子 様に講師をしていただきました。

門林様が準備してくださいましたパワーポイントをもとに、携帯電話で撮影した写真の情報を空間情報としてとりこむ”GeoPhoto-logging システム”について、お話していただきました。

実世界の視線情報（位置と向き）をセンサーで取得し、撮影者の技量によらない均質なメタデータを活用することで、実世界のナビゲーションと情報空間のナビゲーションを統一的な方法で実現することが可能であり、Blogの画像配信から、周辺空間情報の検索、災害用伝言サービス等について幅広く有効活用されることが期待されます。また、実際にシステムを搭載した携帯電話を使用したデモを行っていただき、三次元視線情報の有効活用について分かりやすくお話していただきました。

当日は、学校関係者20名・官公庁職員8名・企業19名の総数47名も参加し、満員の講義となりました。

本講習会は、地理情報システム学会「GIS 上級技術者の教育達成度」履修ポイントの認定を受けており、終了後に参加者へ認定書が配布されました。

最後に、講師をしていただきました情報通信研究機構 門林 理恵子 様に御礼申し上げます。



写真-1 満員の会場の様子



写真-2 情報通信研究機構 門林 理恵子 様

なお、第 47 回空間情報話題交換会終了後の懇親会では、9 月で豊中市を退職された柳川支部長に、長年におたご功労に対する敬意と新天地での益々の御活躍を期待し、花束の贈呈が行われました。



写真-3 柳川支部長への花束贈呈